

学校教育目標：高い知性と豊かな心をはぐくみ、たくましく実践する生徒



安来市立第一中学校
〒692-0014 安来市飯島町792番地
Tel：0854-22-2250 Fax：0854-22-2298
令和6年度（2月14日発行：第10号） 文責 三保 貴資
<http://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/daiichi-jh/>
または右のQRコードから E-mail：daiichi.jsc@city.yasugi.shimane.jp



PTA広報紙表彰につづき

優良PTA文部科学大臣表彰



うれしいニュースがまた届きました。これまでの安来一中のPTA活動が高く評価され、優良PTA文部科学大臣賞を受賞しました。前回のPTA広報紙に続き、今年度2度目の全国表彰です。広報紙作成はもちろん、各部の積極的な活動が実を結びました。現PTA会員の皆様はもちろんのこと、これまで一中を支えてくださったPTAの皆様のおかげです。生徒たちの活動を陰ひななく支えていただいたことに感謝申し上げます。保護者様、地域の方々と共に喜びを分かち合いたいと思います。

生徒たち頑張っています
各種大会・コンクールの成績



- 環境イラストコンテスト（追加）
最優秀賞 [redacted] さん
- 島根県人権作文コンテスト（訂正）
奨励賞 [redacted] さん
- 平和ポスターコンテスト（島根・山口地区）
優秀賞 [redacted] さん
- 松江ニューイヤーカップバレーボール大会
男子 優勝
- 出雲之國オロチカップ中学校女子バレーボール大会
女子 優勝

学校経営の検証と今後の課題について

今年度から学校評価は年2回実施することにしました。これまでの評価集計は容易でなく、年1回がやっとでしたが、現在はICTを活用することですぐに集計できるようになりました。また、教職員、保護者、生徒の学校に対する意識を複数回にわたって確認することで、学校運営に関する貴重なデータが収集できると考えました。今年度は大幅に評価項目を変更したので経年比較はできませんが、今年度2回の評価を比較し、また保護者様からいただいた自由記述を確認し、学校経営の改善に努めたいと考えております。教育の方向性については国や県、市の施策に沿った方向性を推進することを基本にしております。次ページより保護者様のご意見やご質問に回答しておりますが、保護者様のお考えに沿った対応が難しいこともありますので、ご了解いただきたいと思います。

これまでの学校評価については、右のQRコードから読み取ってください。1回目と2回目の肯定的評価の比較も見ることができます。学校としての捉えについては下記のとおりです。ご確認ください。これまで一中では、75%以上の肯定的評価を目標としていましたので、今回も評価の基準をこれまで同様としております。



生徒の評価

75%以上の肯定的評価が35項目中29項目ありました。概ね学校生活に満足しているといえます。生徒の学校以外の学習時間については、3年生は受験生ということもあり大幅に伸びましたが、1、2年生については依然として課題が残っています。家庭での主体的な学習につなげるための更なる学校としての取組が必要だと感じています。また、図書館の活用や読書に関する項目が低いです。ICTの活用が進んでいますが、図書館の機能を最大限に活かした有効な活用をすすめる必要があります。1回目同様、課題が残りました。

保護者の評価

5P以上前回を上回った項目は7項目に対し、下回った項目は2項目でした。また27項目中19項目が75%以上の肯定的評価でした。「学力育成に力を入れている」については、65.5%の肯定的評価ですが、前回から11.2P高くなっています。また生徒たちの家庭学習におけるICTの活用については82.5%が肯定的に捉えられ、前回よりも12.9%上昇しました。教育の現代的な目標に対して学校が取り組む姿勢を評価していただいていると感じました。逆に課題については「教職員は、電話・懇談などで誠意をもって対応してくれる」は5.5%下降しているため、教職員に周知し対応について再確認します。

教職員の評価

5P以上前回を上回った項目は14項目に対し、下回った項目は8項目でした。学力向上の視点として「個に応じた学習の推進」、「話し合い活動の充実」、「ICTの活用」は本校の研究の柱にしておりましたが、大きくポイントが伸びています。教育の現代的な目標に向かって教職員が意識して取り組んだと評価しています。「新たな課題に積極的に挑戦しようとした」という項目については大きくポイントが下がっていますが、年度当初から継続して課題に取り組んでいるため、2回目の評価項目としては適切ではなかったかもしれません。不登校対応については引き続き、意識をした対応を継続していきます。T・Iによる指導については、出張時の対応から十分な体制になりにくかった状況があります。

保護者様から寄せられたご質問・ご意見への回答

今回、保護者様からいただいたご質問、ご意見については、1月24日に開催された学校運営協議会において協議しました。学校の考えをお伝えするとともに、委員の方々からのご意見も伺いましたので下記のように回答させていただきます。

	保護者様からのご意見・ご質問	学校および学校運営協議会からの回答
1	学校評価を記名式にする理由を教えてください。	記名式にすることについてのご質問は3人の方から寄せられており、学校としての見解もお伝えしたいと思っておりましたので、機会をいただき、ありがとうございました。 学校評価は、学校運営の改善に不可欠なものであると考えております。保護者の皆様からの貴重なご意見を伺い、学校運営の改善に活かしていきたいと考えております。その上でご自身のお考えに責任を持っていただいた上でご意見を反映させたいという思いがあり、記名式とさせていただきました。学校はご家庭、地域とともに創りあげていくものですので、学校評価は一般的な企業の消費者対応とは異なると考えております。また、個別対応の円滑化の観点から記名式にすることで、個別の対応が必要な場合スムーズに行えます。より効果的な学校運営につなげたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。
2	生徒会選挙の広報を見たが全員が平等・公平を掲げているという事は不平等、不公平が生徒間にあると言っているのと同じ。その辺が不登校の生徒が多い理由の一つではないか。	ご意見ありがとうございます。今回、生徒会役員の立候補にあたり、「学校のリーダーとして必要な力」について学年部で生徒に話をしましたが、その中に、「自分が話しやすい人、話しにくい人（あまり関わりのない人）それぞれを平等に接し、尊重できる」という内容を生徒に伝えました。広報の立候補者の推薦理由の中にご指摘のことが書いてありましたが、立候補した生徒はその内容を大切に思い、平等・公平であり、全校生徒に対して同じように接し、みんなのことを考えることができるリーダーになってくれる、という思いで推薦者が書いたものだとして理解しています。
3	人権教育の機会を作っていただいています、人権について考える機会を定期的に作っていただけるとありがたい。また子供同士の盗撮が事件化しているので、触れていただきたいです。	ご意見ありがとうございます。人権教育は学校経営の基盤と考えております。これまで同様、積極的な取組を進めてまいります。またSNSの利用に伴い、肖像権の侵害も起こっています。スマートフォン等の使い方についても特活や教科等において取り上げています。ご家庭におかれましてもご指導をお願いいたします。
4	極端な性教育をするのはやめてほしいです。心の性は証明できないものなので、男女の身体の違いと、それに関連して起こる困難などにとどめ、性自認という概念にはできれば言及しないでいただきたいです。	ご意見ありがとうございます。性教育については、学習指導要領に則って指導をしていきます。 LGBTQについては、偏見や差別に繋がらないよう性についても現代的な課題として人権教育をすすめていきます。
5	学校生活での禁止事項(他学年との交流、空調管理など)が多く、子どもも納得していないし、親も残念に思っています。	学校生活に関するご意見ありがとうございます。子どもたちの安全や成長を考え、ルールを設けていますが、ご指摘のように生徒たちや保護者の皆様にご理解を得にくい点があることも事実です。ご心配いただいている他学年との交流制限についてご説明いたします。安来一中では、授業時に5分前行動、2分前着席、1分間の黙想といった取組を進めています。現状として、時間を見て行動できていないという課題があり、ご指摘のような各学年の教室付近のエリアに関して制限を設けております。また昼休憩中については、教室間の移動は教員の目が行き届きづらく、トラブル発生のリスクが高まるため、制限をしている状況です。学校としては全ての生徒が安心して安全な学校生活を送れるよう、自己規律を身につけ、成長できるように願っています。そのためには現状では、このような制限が必要と考えております。 先日、このことが新生徒会でも話題になったようです。生徒会の意見も聞きながら、よりよい学校づくりをめざしてまいります。
6	保護者が学校に連絡できる時間の制限を設けているのなら、学校が保護者に連絡する時間も制限を設けていただきたい。	ご指摘の通り、学校と保護者間の連絡手段についてご不便をおかけしている点があるかと存じます。特にご家庭での状況を考慮せずに、夜間の連絡を行っていることについては、ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。今後、原則として保護者様へのご連絡はご家庭でのご都合を考慮し、可能な限りできるだけ早い時間に行うよう努めます。ただし、夏場になると下校時刻が遅くなるため、部活動指導の終了後に連絡する場合がありますのでご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

	保護者様からのご意見・ご質問	学校および学校運営協議会からの回答
7	高校入試の併願校の出願や方法を子どもたちに直接指導し、また朝礼のときにでも〆切間近にひと言かけてほしかったです。	ご指摘ありがとうございます。今後、入試の手続きや制度については、時代とともに変更されていきます。学校としてはこれまで同様の周知とともに、学校、ご家庭双方でコミュニケーションを密にして、不備のないよう努めてまいります。
8	テストの順位を保護者にも分かるように教えてほしい。	テスト順位については連絡票には記載せず、生徒が聞きに来れば伝えるという対応をしています。現在の教育の方向性は競争ではなく、生徒一人一人の主体性を伸ばすこと、協働的に学びつつ、生徒それぞれに合った学びを進めていくことを重視していますので、積極的に順位を示すことはしておりません。しかし、お子様の学力について不安をお持ちであることを学校としては真摯に受け止め、三者面談や保護者面談を通して、生徒の学習状況について共有をさせていただき、保護者様と共に生徒の成長をサポートしたいと思っております。
9	今年度から総合型選抜入試（自己推薦入試）が始まったが、総合型選抜入試と学校推薦者との扱いが違って驚いた。自己推薦だからとしても、空き時間など面接やプレゼンテーションの相談にのってもらいたかった。	ご意見ありがとうございます。ご指摘の通り今年度から自己推薦制度が始まり、面接やプレゼンテーション指導において、本校でもこの制度を利用する生徒が大勢いました。より丁寧なサポートを望まれる声はごもっともだと考えておりますが、今年度の状況では個別指導が難しい状況にありました。また、自己推薦制度は、生徒が主体的に将来を考え、その実現に向けて自ら努力する力を育むことを目的としたものであり、生徒が自ら情報を集め、課題を解決する能力を養うことを重視しております。この度のご意見については、自己推薦制度の趣旨に則りつつ、来年度に向け、学校および学校運営協議会において継続して協議していきます。
10	暑い中、寒い中自転車で学校に行く子どもたちが（涼しい）（暖かい）と思いホッとできる環境を作っていただけたらもっと気持ちよく過ごせるように思う。学習をする場をもう少し快適にしたい。	ご指摘ありがとうございます。教室内のエアコンについては、生徒が快適に過ごせるよう温度設定をしておりますが、設置から数年経っているものもあります。PTAの皆様にはフィルター清掃を年2回実施して頂いておりますが、生徒たちの声も聴きながら、点検等怠りのないように努めてまいります。
11	教育相談は担任でも副担任でもない普段授業もみておられない先生が子供の面談をされたようですが、信頼関係が築かれている先生だから教育相談になるのではないかと思います。	教育相談については、今年度から担任以外の全教員（管理職も含む）も担当することにしました。ねらいは担任以外ともつながりを持ち、相談体制を充実させるところにあります。今年度は3回の教育相談のうち、1回を担当、2回を別の教員が継続して関わりました。ご指摘のとおりデメリットも考えられますが、今後の長いスパンの取組として、利点を広げていきたいと考えておりますので、どうかご理解いただきますようよろしくお願いいたします。
12	雪の日の登校でも玄関が8時にならないと開かないとのこと、自転車で来てはいけなと言われると車での送迎になることもあります。親の出勤時間に合わせて連れて行くと早くから待つことになり。荒天の日などは先生が既に出勤しておられるのなら臨機応変に対応していただけないでしょうか？	厳しい気象条件の時には早く解錠することもありましたが、今後は荒天の場合、基本的には7時45分に解錠します。ご指摘ありがとうございます。
13	タブレット端末については、学習のみに使うことができずに困っているという現状を相談しましたが、あまり改善することはありませんでした。市内他校では、タブレットは、学校で保管されていると聞きます。また、タブレットやSNSでのトラブルも聞きます。そうした面や、判断力の成熟していない年齢の子どもに、正しい判断や行動を任せることに疑問も感じます。諸外国などは子どもに対して規制も強くしています。学習を阻害されたり、子どもに危険が及ばないよう、学校での対応も発信していただきたいと思います。	タブレット端末を活用した学習は、今後さらに広がると思われます。また端末を利用したAIドリルを教材として利用していることから、今後も持ち帰りを継続していきます。また、校区小学校および市内中学校においても持ち帰りを推奨したり、可としたりしています。しかし、ご指摘の通り生徒のタブレットの使い方については課題があることも承知しております。使い方についてはこれまで同様継続して学校でも指導していきます。また、ご家庭と情報共有しながら適切な使い方ができるよう双方から生徒へのアプローチができるよう努めてまいります。

	保護者様からのご意見・ご質問	学校および学校運営協議会からの回答
14	単元テストではなく中間テストをやってほしい。	ご意見ありがとうございます。このことについては2名の方からご意見をいただいております。 従来の定期テストは、一定期間の学習内容を一度に確認し、生徒の学力状況を把握する上で有効な手段でした。しかし、定期テストに向けて一斉に学習するスタイルでは、長期的な学習習慣の定着や、各単元の理解度を細かく把握することが難しいという課題があります。単元テストと学期に1回の期末テストを組み合わせることで、学習習慣と内容の定着を図っていきたいと考えております。 中間テストをやめたいきさつについては、学習に対する生徒の自主性という点で大きな成果が得られなかった反省からです。昨年度からの体制および授業改善についてもまだ不十分な点もありますが、継続して生徒の自主性を高めるための学習のあり方について検討したいと考えております。ご理解いただきますようお願いいたします。
15	学校の対応が悪い。	ご不快な思いをされましたことお詫び申し上げます。保護者様の思いを受け止めつつも、学校としての考えをきちんとお伝えすることも大切なことであると考えております。学校、保護者様双方でよりよいコミュニケーションをとれるよう努めてまいります。
16	子どもの不安な気持ちを聞こうとしない。	確認できている事案ですが、保護者様と学校的意思疎通に原因がありました。今後、保護者様のご意向が正確に伝わるよう体制を整えます。
17	他校と比較して宿題の量が圧倒的に少ないです。自主性かもしれませんが、少なすぎてちょっと心配になります。	アンケートの結果、全体の77.4%の保護者の皆様にご理解いただいておりますが、ご指摘のようにご家庭によっては、より多くの宿題を求められる場合もあるかと思えます。家庭学習のあり方は、本校の学力向上にも大きく関わってきますので、内容、量、方法も含め継続して検討します。ただし、一律に宿題の量を増やすのではなく、ICTも含めた様々な学習スタイルに対応できるよう、宿題の種類や量を多様化していきたいと考えています。生徒たちが自ら学び、成長できるよう、工夫をする必要があると感じています。そのため、生徒の自主性を高めつつ、宿題が学力向上の手立てとなるよう、家庭学習のあり方を今後とも工夫していきたいと考えています。どうかご理解とご協力をお願いいたします。
18	生徒が使用する制汗剤は無臭なもの、汗拭きシートを使用したゴミは持ち帰るなど、変なきまりがあって意味不明です。今すぐ撤廃してほしいです。	ご意見ありがとうございます。強すぎる香りの制汗剤は、周囲の生徒に不快感を与える可能性があります。また、化学物質過敏症などの症状を持つ生徒もいると仮定した対応が必要なため、他の生徒へ配慮が必要となります。学校生活のルールに関することですので、生徒会にも問題提起をし、ルールについて再確認いたします。
19	やむを得ず部活動ではなく、外部で活動している生徒に対し、学校側の理解や対応（欠席などへの対応）がやはり薄いような印象を受けている。例えば、外部で活動していても、以前の説明では中体連の種目になっているものは欠席ではなく、公欠になると聞いたが、中体連の種目ではないものでも公欠になっているものがあるようだと言き、それは完全な不公平になるのではないかと感じている。	ご意見ありがとうございます。社会体育については記述していただいているとおり、中体連以外の種目では欠席扱いになります。出席扱いにしているのご指摘については確認できておりません。ご不明の点があれば学校に問い合わせください。
20	我が子にとって最後の体育祭なのに一緒に写真が撮れなかった。また、応援合戦の際に、3年だけ目立ち、衣装など変えると減点になるとも聞いた。3年だけ違う衣装を着て楽しむことが悪いことなのか。親もその姿を見たい。	ご意見ありがとうございます。体育祭での親子の撮影については、以前、体育祭の開催中および集合写真撮影の際に収拾がつかなくなったことがあり、以後控えていただくようお願いをしてまいりました。ご指摘のことについては、今年度の状況を検証して来年度の計画を立てていきます。衣装については、各色とも全生徒分を対象にした予算配分をしております。最近では、3年生だけが特別な衣装を着ることは平等ではなく、また、上級生だけが満足する体育祭で良いのかという考え方が一般的です。

保護者の皆様、ありがとうございました。ご質問やご意見への回答を通して、学校の考え方や対応について説明させていただく機会となりました。この他にもご意見等をいただいておりますが、全体に周知するものを優先しました。個別のケースについては、それぞれ学校から連絡させていただきます。

この他に部活動についてのご要望も2件ありましたが、部活動については紙面の関係上、来月号に国の考え方や他の自治体の様子、一中の現状と今後の見通しについてご説明いたします。

今回の学校評価から見てきた課題に対し、さらに取組をすすめていきますのでご理解・ご協力よろしくお願いたします。